

# 東アジアに向けて開かれた熊本港の 重点港湾（仮称）選定について

## 【要望の趣旨】

政令市を目指す熊本市、更には、熊本都市圏物流及び観光や市民生活を支える熊本港の拠点性・重要性をご賢察の上、国において進められております重点港湾（仮称）の選定において、特段のご高配を賜りますようお願いいたします。

## 【要望の内容】

- ・熊本港の重点港湾（仮称）の選定
- ・直轄港湾整備事業の継続的な実施

## 【要望の理由】

重要港湾熊本港の整備、機能強化につきましては、国の技術の総力を結集して整備を進めていただいております。また、熊本都市圏の安定した経済活動を支えるため、熊本港へのガントリークレーン設置に対応した岸壁の整備に着手いただくなど、厳しい経済情勢の中、熊本経済の活性化に繋がるものと、熊本経済界におきましても大変期待をしているところであります。

熊本市は、日本三名城の一つである熊本城に代表される歴史的文化遺産を初め、豊かな水と緑に代表される自然環境、そして九州の中央に位置する近代都市としての多彩な魅力を有しており、国の内外から多くの観光客が訪れる賑わいのある「まち」となっております。

また、世界有数のカルデラを誇る阿蘇への玄関口ともなっており、これから拡大が予想される東アジアからの観光客の受け入れにも優れた立地条件を有しております。

さらに、物流面におきましても、熊本港背後地域（県北部）には、県内コンテナ貨物量全体の8割を占める企業が立地するなど、優れた特徴を備えております。

熊本港の整備につきましては、これまで多額の投資がなされてきておりますが、ガントリークレーンの設置に対応して、港湾計画どおり、防波堤、岸壁（水深7.5m、10m）及び航路・泊地の早期整備を行うことで、以下のような更なる飛躍、大きな経済効果が期待されますことから、熊本港の重点港湾（仮称）の選定にあたり、特段のお力添えを賜り、熊本港が持つ潜在的な力を存分に発揮できるようお願いいたします。

## 1 東アジアに向けたわが国の観光立国への対応

平成15年9月に「観光立市くまもと」を宣言した熊本市は、熊本城に代表される歴史的文化遺産をはじめ、豊かな水と緑に象徴される自然環境、近代都市としての魅力など全国に誇れる城下町としての魅力を活かした熊本市らしい個性豊かな観光都市の実現に向けて、官民協同による様々なハード・ソフト事業に取り組んでおり、平成23年3月の九州新幹線全線開業に合わせ、「桜の馬場観光交流施設」の整備なども順調に進んでおります。

一方、九州を訪れる東アジア諸国からの観光客は、ここ数年順調な伸びを示しており、これは急激な経済発展をしている中国を主とした外航クルーズ船がけん引役となっており、博多、長崎、鹿児島などの各港への本年度の入港は206隻が見込まれるなど急増しております。

外航クルーズ船は、1700人の観光客が1度に訪日するという特徴を持ち、また、渡航目的のトップがショッピングというデータからも、地盤沈下が続く地方都市にとっては、観光特需を産み地域活性化の起爆剤として「交流人口の増加」と併せて、「消費の拡大」という経済波及効果をもたらしています。

## 2 九州中央の政令指定都市・熊本の顔としての熊本港

熊本市においては、平成24年4月には全国で20番目の政令指定都市になる準備が着々と進んでおり、九州中央の拠点都市にふさわしい港の建設が求められております。

熊本港の整備、機能強化は、政令指定都市への移行を目指す熊本市をはじめ、熊本都市圏及びその背後に立地する企業において、県内産業競争力に大きな影響を与える東・東南アジアとの物流ネットワークの充実、韓国・中国東北部、台湾を含む近海航路での拠点性の向上、海外貿易の流通・加工拠点としての発展、更には、背後企業の事業規模の拡大や雇用の創出、新たな企業進出など、熊本市の政令指定都市移行に伴う拠点性向上と相まって様々な分野での経済効果や波及効果が期待されます。

## 3 環境面での貢献（CO2削減）

熊本都市圏には、NEC、本田技研、富士フイルム、サントリーなどの日本を代表する先端企業が数多く立地していますが、熊本港が十分な機能を発揮できていないため、現在は高速道路等を使った博多港への物資の輸送を余儀なくされております。

博多港から熊本港へ貨物利用がシフトすることにより、年間約二百五十万kg-CO<sub>2</sub>（牛乳パック約12億3千万本分）のCO<sub>2</sub>排出量の削減が期待され、今後、東アジアから部品輸入の増大も予想されるなか、企業に近い港の整備はCO<sub>2</sub>削減の政府目標にも貢献するものであります。

これまで熊本都市圏の物流・人流の拠点としての熊本港、また、熊本県を代表する工業港としての八代港であり、その役割は異なるものとして、県より国に対して要望いただいておりますが、まさに両港がそれぞれの機能を発揮することで相乗効果をもたらし熊本県の発展に寄与するものであります。

このようなことから、熊本港の重要性をご賢察の上、熊本港の重点港湾（仮称）の選定につきまして特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年7月15日

熊本商工会議所

会 頭 中 尾 保 徳